

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【公表番号】特表 2005-526548 (P2005-526548A)

【公表日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報 2005-035

【出願番号】特願 2003-574017 (P2003-574017)

【国際特許分類】

A 4 7 L 13/16 (2006.01)

D 0 4 H 1/70 (2006.01)

D 0 6 M 11/46 (2006.01)

D 0 6 M 11/76 (2006.01)

D 0 6 M 11/79 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 13/16 A

D 0 4 H 1/70 Z

D 0 6 M 11/46

D 0 6 M 11/76

D 0 6 M 11/79

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 14 日 (2006.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

小さい粒子及び大きい粒子を捕捉するためのワイブであって、

第 1 及び第 2 の対向した主たる表面を備え、一般的に均一な厚さ及び密度を有する不織布材料製の単一の一枚シート、

前記第 1 の主たる表面上に設けられた多数個の別個の一般的にドーム形の隆起領域であって、側面が傾斜している隆起領域、

前記第 1 の主たる表面上に設けられた、複数の谷からなる連続した線状アレイ、

前記第 1 の主たる表面上の複数の谷の内部にあって露出した接着剤、

前記隆起領域に対応しかつそれらの領域に符合した、前記第 2 の主たる表面上に設けられた多数個の別個のポケット

を含んでなるワイブ。

【請求項 2】

三次元の表面形態を有する接着性ワイブであって、

(a) 一般的に均一な厚さ及び密度を有する不織布材料製の単一の連続した一枚シートであって、複数の谷からなる線状アレイによってそれぞれが分離された、多数個の規則的に離間された別個の隆起領域から形成された第 1 の主たる表面と、前記第 1 の主たる表面に対向したものであって、多数個の別個のポケットを有しかつそれぞれのポケットが一般的に前記ワイブの第 1 の主たる表面上の対応隆起領域の外形に追従している第 2 の主たる表面とを有しているシート、及び

(b) 前記ワイブの第 1 の主たる表面に対して、複数の谷からなる線状アレイの領域において選択的に適用されたものであって、前記ワイブの第 1 の主たる表面上において不連続

な相互に連結した接着剤パターンを形成している接着剤を含んでなる接着性ワイプ。